

あたらき大地



大阪木材工場団地協同組合

1988年 7月号

NO. 27

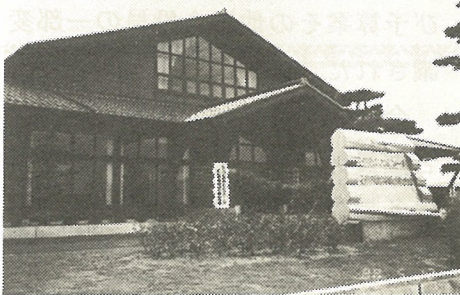
「ウッドリーム大阪」が「石川森林文化ホール」 と姉妹提携を結ぶ

“ 神代杉が結ぶ姉妹センター ”

ここ数年「ウッドリーム大阪」と同様の木材の利用普及を目的とした施設が、全国各地に建設され、昨今急激にその数が増加しているが、その中で今回、石川県の森林組合連合会が建設した「石川森林文化ホール」と当「ウッドリーム大阪」が今後の木材産業振興活動に対してお互いに緊密化をはかっていくため姉妹提携を結ぶこととなった。

先方では、同文化ホールの建設に先立って、会長以下役員メンバーがウッドリーム大阪を見学し、その際最も関心の的となった神代杉のモニュメントを是非入手したいとの要望があり、それに応えて当組合であっせんし、同種のモニュメントを設置することになったが、これを契機に当ウッドリーム大阪との業務提携を強く希望され、これに応ずることとなったものである。

両者の姉妹提携は去る5月12日に石川森林文化ホールの竣工式の中で行なわれ、当組合



《完成した石川森林文化ホール》



《調印する成瀬副理事長》

より成瀬副理事長が理事長代行として出席し、メッセージの交換、調印式を交わして正式に成立した。

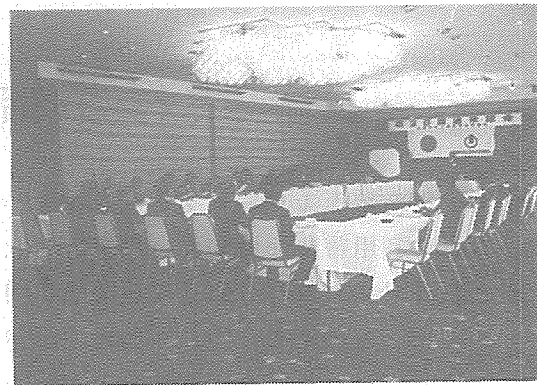
姉妹提携後は、①両者間の各種行事の紹介②お互いの情報交流それに③木材・森林に関する技術の研究と提携など緊密な関係を保っていくことになり、お互いの活動の効果をあげていくことになる。

なお今回の姉妹提携を記念してお互いの記念植樹と記念講演会の開催が予定されている。又因みに、当「ウッドリーム大阪」はオープンした昭和60年6月にアメリカオレゴン州の「ワールドフォレストリーセンター」と姉妹提携を結び、各種の情報交流やお互いの施設訪問見学などを行っている。



〈 第 26 期 通常 総会 を 開催 〉

当組合の63年度通常総会が去る5月24日、新東洋（高石市羽衣）で開催され、昭和62年度事業実績及び決算報告、63年度事業計画及び予算案その他組合役員の一部変更などが審議された。



《 第 26 期 通常 総会 風景 》

今回の総会では62年度の事業実績は個別に各委員長から、又63年度の事業計画については各担当副理事長（今年度より14部門の委員会を副理事長4名が3～4部門の委員会を統括することになった。）から夫々、各部門ごとにその内容について説明が行なわれた。

総会終了後、懇親会の席上で組合事業に貢献した13社と組合運営に貢献した高島正一氏（東部木材㈱）、豊岡衛氏（日本フッソ工業㈱）に各々感謝状と記念品が贈呈された。

なお、総会の議案の内容については、昭和63年度通常総会資料並びに付属資料を参照されたい。

『 日頃の心がまえ 』

- (1) 口のきき方は有能度のバロメーター
- (2) 日々の生活を洗い直す
- (3) すすんで人の手助けができるか



〈 理事会の議事録から 〉



☆ 高度化補完事業の問題とその対策について

今回の高度化補完事業に関して先般、中小企業事業団と大阪府の現地調査が行われたが、その結果、団地内組合員の中で製造業以外の組合員数が制度で許される限度（総組合員数の3分の1）を超えているなどの理由で、高度化事業の制度要件を満たしていない旨の指摘をうけた。そのため今後具体的にどのように対応していくべきか、その善後策をたてるため、特別の委員会を設けて早急に検討を進めていくことにした。

☆ ウッディグランドフェア企画委員会の設置について

昭和63年度の林野庁の新規事業として発足する“ウッディグランドフェア”（地域木材・木製品等流通促進事業）が今年度は大阪で開催されることになり、これを当組合のウッドリーム大阪が引受け、主管して実施することとなったため（主催は日本木材備蓄機構）、その企画委員会（委員長 橋本禎夫副理事長）が設置されることとなった。（詳細は別項参照）



“ 郵便局 ” だ よ り

ボーナスを郵便貯金に !!

《 長期利殖計画には郵便局の定額貯金が有利 》

郵便局の定額貯金は、利子が利子を生む“半年複利”（半年ごとに元金に利子がつく）の貯金で、預入期間は最長10年、据置期間（6ヶ月）後はいつでもどこの郵便局でも払戻が出来ます。また急にお金が必要になった時、ゆうゆうローンが利用出来ます。なお一回の預入額は、1,000円以上1,000円単位。

10万円(1口)をお預けになった場合

期間	お受取り金額	年利回り	期間	お受取り金額	年利回り
1年	102,404 ^円	2.40%	6年	124,164 ^円	4.02%
2年	107,164	3.58	8年	133,453	4.18
3年	111,429	3.80	10年	143,437	4.34

「ちょっと一言」

（株）かべ吉商店 小笠道明



先日、泉佐野市住吉町の総合食品コンビナート内の会社を訪問した帰途、関西新空港の工事現場を海岸から遥か眺める機会がありました。近くに住んでいながら、テレビ・新聞・講演会等で見聞きしているものの、現実の進行状態を目の当りにして（計画予定では68年春開港との事です）今の所、ほとんど水面下の作業の様に見受けました。私の新空港に対する思い入れが強いのか、はたして予定通り臨空都市が出来るのであろうか、是非やってもらいたい。関西経済地盤沈下が言われて久しいが、関西復権の核として、様々な可能性を秘めた此の一大プロジェクトが予定通り実現する事を願うばかりです。

“木栄会だより”



☆ 関西新空港に関する講演会を開催

去る5月21日、午後6時より、ウッドリーム大阪において当会情報交流委員会企画による標記講演会（参加者32名）が開催された。

講師に大阪府企画室総括参事、仲津真治氏を招き、「関西新空港が南河内一帯に及ぼす波及効果」というテーマの講演、それに関する質疑応答、スライド放映の順に約2時間にわたって行なわれた。

講演では世界でも例のない本格的海上空港であるこの空港計画のあゆみ、建設現況や今後のスケジュール、近畿圏各都市から空港への交通網整備等々の話があり、情報交流面からも有益かつ有意義な講演会であった。

☆ 安全運転講習会を開催

去る6月8日、午後6時よりウッドリーム大阪において標記講習会が開催された。

この講習会は当会研修委員会が毎年企画しているもので、ビデオ放映のあと黒山警察署交通課係長による講話が行なわれた。

当日は木材団地内の役職員・地区住民併せて74名もの受講者があり、一同皆、交通事故の怖さを再認識し、新たに「安全運転」を誓った講習会であった。



“ウッドリーム大阪”だより



☆ 中国林業企業経営管理考察団がウッドリームに来所

去る5月15日から2週間の予定で来日した標記考察団が関係官庁、林業試験場、営林の現場等視察見学し、木材関連企業の現場見学の目的で5月25日（水）当地を訪れた。（昭和61年12月に続いて2度目）

一行は劉效林氏（中国林業部林工局副局長）を団長とした林業関係者8名で、当日は成瀬特殊木材（株）、東部木材（株）、大弘産業（株）、（株）葵建装、木材乾燥工場を見学した後、研修室において組合役員等と懇談会を開催した。

木材・木製品の品質及び生産性の向上等について熱心な質問があり、大変有意義な懇談であった。考察団一行も“大変参考になった”と喜ばれており、日中両国間の木材交流の発展に大きく寄与したと思われる。

なお、同考察団は5月28日に全日程を無事終了し、帰国された。

☆ 開所3周年記念講演会開催



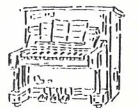
《記念講演会風景》

去る6月17日（金）、午後3時より千葉工業大学理事・教授、千葉大学名誉教授 小原二郎氏を講師に迎え聴講者約80名の参加を得て標記講演会が盛大に開催された。

小原先生には昨年12月に「住宅産業の動向と木材利用の展望」と題してご講演いただいたが、今回は、皇太子殿下、美智子妃殿下にご進講申し上げて非常に評判の良かった「日本と木の文化」というタイトルで、ヨーロッパ人が食事をするとき金属のナイフとホークを使い、中国人は象牙の箸を使うが、日本人は白木の割箸のほうが旨いと思う。

その理由を科学的に証明し、これからの生活に木がどのように関わり合うかを飛鳥・奈良・平安と時代の流れにそって、文化史の立場から考察し講演された。

講演会終了後、組合役員等数名と小原先生を囲んで懇親会が開催されたが、終始なごやかな懇談で、開所3周年を記念するに相応しい行事であった。



☆ ウッドリーム大阪でクラシックコンサート開催

昨年3月以来、当「ウッドリーム大阪」では、多くの人に木のもつ良さを感じてもらうために、従来の研修会のほか、音楽会・発表会・パーティなど、利用目的を広範囲にして運営してきたが、去る6月18日（土）、音の語り合い会がクラシック

コンサートを開催した。この催しは、今年1月、4月に続いて3回目で、参加者は音響の良さに、施設のすばらしさに酔っていた。

主催者の話によると“木のあたたかみに囲まれ音響がととてもすばらしく、演奏者も大変感激しているので、今後も定期的に利用したい。”とのことであった。

なお、組合員の皆様も取扱い商品の説明会、展示会、各種パーティーにとせいでご利用下さい。



《コンサート風景》



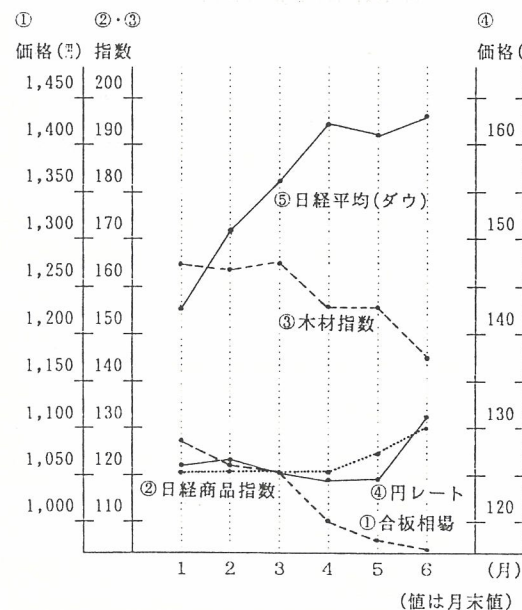
☆ 全国木材利用普及施設連絡協議会（木普協）の通常総会を開催

去る6月24日（金）、東京都港区虎ノ門の「葵会館」で木普協（会長 中川藤一）の第一回通常総会が行われた。

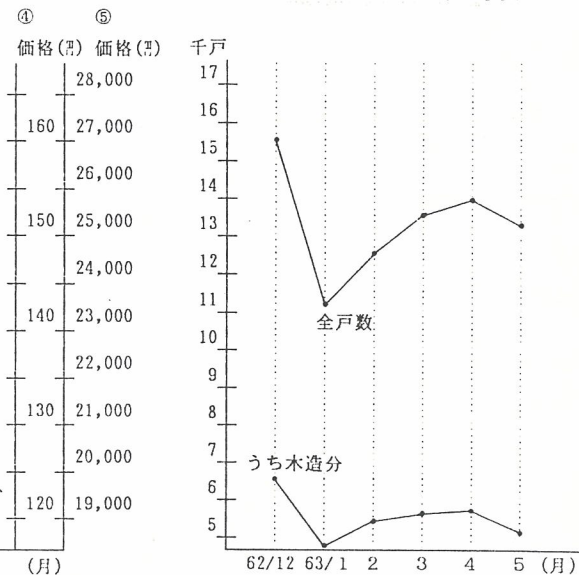
総会には全国の9施設から13名が集まり、62年度の事業実績と決算報告並びに63年度の事業計画と収支予算案などを審議し、そのあと各施設から現況報告が行われお互いに木材の利用普及に真剣に取り組んでいるが、なかでも切実な問題として施設の運営に収支難で苦労しているところが意外に多く、特に小規模な施設において運営費の一部を国が補助してほしいといった要望がきかれた。

なお総会のあと、林野庁の幹部の方々を招いて懇親パーティーが行われ、林野庁河村林政部長、小澤業務部長をはじめ木材流通課長など14名の来賓が出席された。

市況情報



住宅着工戸数



【組合企業の紹介シリーズ】 『うちの会社』

〔その27〕

トリスミ集成材(株) 社長 貝本 富之輔



当社は昭和33年、奈良県吉野郡黒滝村鳥住で集成材の柱を開発したのが始まりで、現在資本金15,876万円、従業員150名、奈良県橿原市（化粧貼集成材）、同吉野（階段板）、大阪府美原（大断面集成材）、福岡県田川市（プレハブ部材）の4工場があり、年商45億円です。

木材には鉄やアルミや化学製品に比べ、吸湿性、耐火性、耐薬品性、加工性そのいろいろな長所がある反面、未乾燥材には割れ、ねじれ、曲りというような欠点があります。この木材の長所を伸ばし、欠点を取り除いた木材が集成材で、日本のような高温多湿の環境に最も適応し、強くて美しく狂わなくしかも安価で使いやすい集成材こそ、もっと使っていただかなくては、住宅需要家は損だと考えます。

トリスミ集成材は30年間の経験と技術を生かし、あらゆる材種、あらゆる形の集成材をお届け出来ますので、今後とも御愛顧をお願いいたします。



《周辺の味散歩》 ……その3

お昼ご飯、何を食べようかな？と迷われたとき、富田林病院向いの炉端焼『旅籠』さんのお昼12時～2時までのランチタイムサービス、昼定食はいかがですか。4～5種類（鱈・太刀魚・鮭・秋刀魚 etc）の魚から好きなものを1品選ぶと、目の前で焼いていただき、小鉢物1品、御飯（おかわり自由）、味噌汁、漬物がセットで¥500とお安い値段です。一度おなか一杯に美味しく食べ見て下さい。夜の部（5時～12時）も民芸風の落ち着いたお店で、新鮮で豊富なメニューを肴に軽く一杯と！こたえられませんね。お値段も手頃、ムードも最高、一度御賞味のほどを。

なお、定休日は木曜日です。（TEL 0721-28-1566）

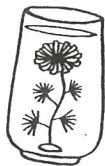


「平尾峠」は別名を「ゆうどり峠」という。美原町と富田林市との境界にある海拔 100 m 余の峠であって、その名の通り現在では美原町域に入っている。それが確定したのは江戸初期のことで、それまでは両者間の紛争の種であった。

そこで、この決着をつけるため古代よりの裁判方法である「くがたち」、つまり熱湯の中に手を入れて中の小石を取り、手のただれないものの勝ち、という方法によった。いくら江戸初期とはいえ、実際に手を湯につけたとは思えないが、湯取りの「儀式」としてはあったのだろう。めでたくこれに勝った平尾側は、それでこの峠のことを「湯取り峠」つまり

「ゆうどり峠」と呼ぶことになったという。優雅な「夕鳥峠」などを連想させるが名称とは偶然ではなく歴史的現実をその来歴として持つものであることがわかる。

その好例にこの峠を南東方へ下っていくと、「新羅」と書いてわざわざローマ字で「SHINLA」と読ませている店がある。新羅は「しらぎ」と読むはずなのにゆえか。それは「しらぎ」とは古代百済人が古代新羅(しんら)人を軽蔑の意味で呼んだ蔑称で、「しんらの奴ら」という語感だからという。新羅人にとって「しらぎ」といえないのは当然だろう。



企業を守る損害保険のことなら
(株)大阪木材団地サービスへ

各種 火災・傷害保険を取り扱っております。

南河内郡美原町木材通四丁目1番1号

大阪木材工場団地協同組合内 tel 0723-61-2670~1

【団地ギャルの横顔】・・・その3

(旬)福井木材商店 長尾 祐美 S 43. 5. 8 生 (牡牛座)



“会社では、一般事務から経理まで担当しているので大変です”と話される祐美さんは20才になったばかりで、趣味は音楽鑑賞(特にニューミュージック)で、スポーツはバレーボール(少々)とか。

好きな男性のタイプは、さりげなくやさしくて、楽しい人。俳優の陣内孝則が理想のタイプで、ちなみに結婚については25才を過ぎると何となくあせりそうな気がするのでもうそれまでにしたいとか。

木材団地については、回りの会社の人皆さんやさしく、働いていて楽しいが、喫茶店等が少ないのでさみしいと話してお

られた。

次回は、橋中川木材店、ウッド&ライフ事業部の夜久容子さんの横顔です。



【団地内のうごき】

◇ 組合員企業の代表者変更

組合員名	前代表者	新代表者	変更日
協同ベニヤ(株)	管原一郎氏	管原弘之氏	63.6.1

◇ 「ウッディ・グランドフェア '88」の開催について

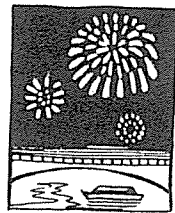
林野庁で今年度から新しく木材総合情報センター事業の一環として、ウッディ・グランドフェア(制度名は、地域木材・木製品等流通促進事業)が発足することとなりその第1回目が大阪(ウッドリーム大阪)で実施される事になりました。

このウッディ・グフェアは、全国都道府県の木工木製品を一堂に集めて公開展示し木製品の普及宣伝をはかることを目的にした事業です。

この開催については、当団地で毎年実施しているウッドフェアとジョイントして実施することになり、本年10月8日(木の日)から10日間の開催を予定しています。

従って今回は宣伝方法として従来の新聞折込広告の他の特に近鉄南大阪線、泉北高速、南海バス、近鉄バス等の車内つり広告も計画しているため、広く一般へのPRが行きわたり、かなりの集客が期待されます。

また、期間中のイベントとして地元美原町の園芸組合が協賛出展し、ビッグスケールで植木市を開催いたします。



【事務局だより】

◇ 新役員の横顔

さきの総会で選任された新役員を紹介いたします。(会社アイウエオ順)

◎浦本 雅史氏 昭和22年5月1日生

会社名 浦本木材(株) 取締役社長

家族 妻・2男(中2・小5) 趣味 読書・音楽鑑賞・野球

◎鈴木 友夫氏 大正12年2月28日生

会社名 マルコマ(株) 常務取締役

家族 妻・3女(孫6人) 趣味 プレイ・カルチャー
オールマイティ

なお、今回、豊岡衛氏(理事)が退任されました。長い間ごくろうさまでした。

◇ 工団連会長表彰について

去る5月26日、工団連の通常総会において、当協同組合副理事長 橋本禎夫氏(大弘産業(株)社長)が組合功労者として工団連会長より表彰を受けられた。

◇ 事務局のOA化充実

従来のパソコン富士通FACOM 9450II(主に財務管理)に加え、請求業務の簡素化、組合員データ、各種情報の管理等、事務の合理化、業務拡大のためこのたびパソコン(NEC PC-9801UX 41)を追加導入されました。

今後はこの機能をフルに活用し、OA化を進めていきたいと思っております。

〔新刊図書紹介〕



1. 組合新規購入図書

- ・昭和62年版 建設白書 建設省編集 大蔵省印刷局発行
- ・昭和62年度 函説 林業白書 林野庁監集 (財)日本林業協会発行
- ・森林の100不思議 (社)日本林業技術協会編集 東京書籍(株)発行
ミクロの世界から地球的規模の話まで、おもしろくてためになる森林の秘密100。森を歩く楽しみが倍加する森への誘い。
- ・改正労基法版 最新事例・社内規程百科 産業労働出版協会編集・発行
- ・昭和62年度 大阪のモデル賃金 大阪商工会議所編集・発行
毎年在阪企業を対象に実施している、標準者のモデル賃金調査の昭和62年度の結果。
- ・大阪都市圏の主要プロジェクト・イベント 大阪商工会議所編集・発行
- ・木を活かした豊かな空間 公共建築物の木造事例集そのII
木材需要拡大中央協議会編集・発行
- ・木材流通の革命 穎川五郎著 (株)大一商店発行
- ・世界の大规模木構造建築 木構造振興(株)編集・制作 日本木材青壮年団体連合会・木材産業振興基金特別委員会企画・発行



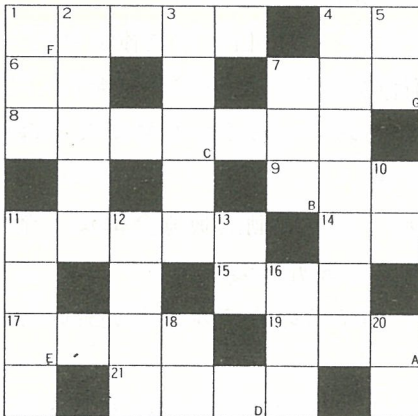
2. 組合員推薦図書

- ・心のクリニック 関谷 透著 経林書房発行
ストレスは発病の源。いかにして心の健康を保てるかをA&Qで。
- ・女がわからないでサキが読めるか 櫻井秀勲著 サンマーク出版発行
変化の源をたぐるとすべて女に集約される。女を口説けぬ者は変化が読めぬ。
- ・ぶつかってぶつかって 竹下義樹著 かもめ出版発行
全盲の青年が弁護士になるまでを綴った自叙伝。
(推薦 椎 繁弘)
- ・経理がわかる事典 陣川公平著 日本実業出版社発行
経理の基礎知識を項目別に解説し机上の座右に備える好適の図書。
- ・『経営と人生』シリーズ 稲葉 襄著 中央経済社発行
(1) 東洋的な人生観
(2) 円相の経営
経営の本質について理論的に分析し、例を挙げて平易に解説され心身両面から自己を見直す好適の修養図書。
(推薦 板東良彰)

◆ クロスワードパズル №3

(解き方) 各マスにカタカナ一文字ずつ入れて下さい。最後にアルファベットのあるマスの7文字をABC順につなぐと答えができます。

(ヒント) 午後5時 とんでもない!



(応募方法) パズル№3の答えと会社名、氏名を明記し、組合事務局編集部へご回報下さい。(ファックス可)
 (賞品) 抽選により正解者5名の方に賞品(テレホンカード)を差し上げます。
 (締切日) 昭和63年7月末日 (発表) 本紙63年9月号

答

--	--	--	--	--	--	--

会社名 ()

氏名 ()

切り取り線

5月号(パズル№2)正解・当選者発表(敬称略)

- 田中 繁 男 (榎田中木材店)
- 井上 勝 (機電 産)
- 矢倉 利江子 (機電 産)
- 矢島 悠紀子 (ヤマキインテリア)



【編集後記】

うとうしい梅雨もあけ、まもなく東洋一といわれるPL芸術花火大会が開催され、多数の人の心を打ち騒がします。

この“あたらしき大地”も皆様の心を打ち騒がすような企画を企てていきたいと考えております。

本誌に対する“声”、ご愛読後のご意見・ご要望をお待ちいたします。

また、クロスワードパズルへのご応募は本頁をご利用下さい。

(“あたらしき大地”編集部)

ヨコのカギ

- ①花の咲かない人生の象徴として歌われている。
- ④結婚して を入れる。
- ⑤男は じゃないよ、心意気だよ。
- ⑦ロッカーやらランドリーに必要なもの。
- ⑧かわいそうなスズメの出でくる日本の昔話です。
- ⑨空港のロビーなどで外人さんが読んでいる——新聞。
- ⑩王宮、美術館、公園、闘牛場など名所の多いスペインの首都です。
- ⑬子どもも必要だけど、過ぎてはよくないもの。
- ⑭ドジな野郎。
- ⑯「上下」と書いて、アメリカの職会の場合はこう読む。
- ⑰恋心をうたい上げた和歌。
- ⑱サンバにモダンジャズを加えて、ブラジルで作られたリズムでした。

タテのカギ

- ①船艙を見守る番人です。
- ②エプロン、ドレスやジャズダンスのときの衣装です。
- ③船に取りつける推進用のプロペラです。
- ④多額の をかけて、そのあとで殺されるなんて、ごめんですね。
- ⑤ のタマゴとさわがれる有難選手。
- ⑦木の枝先、幹の先です。
- ⑧跳舞の勝負で引き分けます。
- ⑨威勢よく してしゃべる江戸っ子。
- ⑩素について一同を世話してくれるママさん。
- ⑪農家の台所などに、昔は多かったです。
- ⑫歌舞伎でラブシーンを演じる場面。
- ⑬日本はアメリカの核の の中にある。
- ⑭「上下」と書いて、アメリカの職会の場合はこう読む。
- ⑮恋心をうたい上げた和歌。
- ⑯サンバにモダンジャズを加えて、ブラジルで作られたリズムでした。

